

平成16年度 東日本建築教育研究会 群馬大会 展示資料

「福祉住環境コーディネーター試験」

に関する取組み報告



教材委員会

参考書・問題集

最近では福祉住環境コーディネーター検定の参考書が非常に増えてきました。数年前は数種類しかなかったように記憶していますが、今は数十種類にも増えています。それだけ、この検定試験が世間に注目されている証でもあります。

今回は、その参考書・問題集の一例を紹介いたします。



東京工芸大学
福祉住環境コーディネーター検定試験
2級問題集
3級問題集



日本職業能力開発センター
福祉住環境コーディネーター2級
問題集(イラスト)



日清出版社
福祉住環境コーディネーター
3級過去問題集



日本職業能力開発センター
福祉住環境コーディネーター
3級過去問題集



オーム社
福祉住環境コーディネーター
2級



東京工芸大学
福祉住環境コーディネーター検定試験
2級問題集
3級問題集



日本職業能力開発センター
福祉住環境コーディネーター
2級問題集(イラスト)



日清出版社
福祉住環境コーディネーター
3級過去問題集(イラスト)



オーム社
福祉住環境コーディネーター
問題集



オーム社
福祉住環境コーディネーター
2級問題集

受験生徒の感想等

- ・受験者は第1分野でくじけてしまう者が多く、学習の継続が思うようには出来なかった。ただし、努力不足は十分認識していて、再度挑戦の意欲を示す者は少なくない。他の生徒は、とにかく難しいものだという印象が強いようである。
- ・適切な助言を受ければ、3級程度であれば十分合格できる。ただし、2級には医学用語知識が多く必要なので難しそう。
- ・次回の合格への意思表示が多かった。
- ・2級になると社会的評価も高いので、意欲的に挑戦している。
- ・毎回問題が変わってきていて、過去の問題をやっても合格できない。難しくなっているような気がする。
- ・覚えることが多すぎて難しい。
- ・分野別の足切り(3級)があるので、合格しにくい。
- ・2学期制への移行もあり、中間テストと重なる(7月)。
- ・専門用語(特に医療用語)が聞き慣れるまで難しい。
- ・あと数問で合格ラインだと言われた。
- ・やはり、医療系の専門用語などで苦労しているようである。

福祉住環境コーディネーター試験[®]

千葉県立市川工業高等学校の取り組み

学校設定科目



自由選択科目



「福祉・住環境」

【はじめに】

新学習指導要領は '99年3月に告知され、2003年より学年進行で導入された。今回の改定で、大きく変わったところは「特色ある学校づくり」、「総合的な学習の時間」の2点が考えられる。この二つは密接な関わりを持ち、これまでの横並びの学校ではなく、それぞれの学校が特色ある活動、特色ある教育課程を展開すること、そのために学校が創意工夫する時間として新たに設定されたものである。

【千葉県立市川工業高等学校 H15年度入学生 教育課程表】

【H15年度入学生の場合】

1年次	2年次	3年次	4年次
学校設定科目	学校設定科目	学校設定科目	学校設定科目
自由選択科目	自由選択科目	自由選択科目	自由選択科目
福祉・住環境	福祉・住環境	福祉・住環境	福祉・住環境

(本年度)
2年次 自由選択科目
2単位



(来年度)
3年次 自由選択科目
2単位

「福祉・住環境」

学校設定科目

特色ある学校づくりの観点から、学校設定科目を設定し、その中で「福祉・住環境」を重点的に取り扱うこととする。また、授業の工夫により、授業の質を向上させることとする。

以前より簡単になった学校設定科目

「設置者の定めるところ」



「学校長の判断で」

【今後の課題】

- ・教科書の選定（申請）
- ・受験＝授業の考え方
- ・11月試験としたときの施工技術者試験との関連
- ・自由選択科目なので他科の生徒が、選択する事があり、基礎知識の不足

自由選択科目

【魅力ある選択科目の設定】
・4科の枠を超えて自由に選択できる自由選択科目

2年次 6科目10コース (2単位)
3年次 7科目 (コースは検討中) (2単位)

7科目1つとして

「福祉・住環境」

福祉住環境コーディネーター検定3級への取り組み

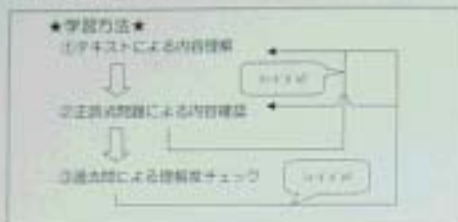
2004

東京都立蔵前工業高等学校



蔵前工業 80 周年のシンボルマークです！

1 本校での実績



取り組み1年目の2002年度と2年目の2003年度は、3年次の「課題研究」(3単位)で実施し制に準拠。3年目の2004年度は、「課題研究」科と(選定2)の2年次春学期の2コースで取り組んでいます。受験に際し学校単位で「団体申し込み」による。下記のような成績表が学校に送付された各学生の指導と、大変貴重なデータとして活用されています。

★成績表★

各科目の成績に対する生徒のフィードバックがわかりやすく生徒本人の指導の上が必要有効です。

★任何書籍★

テキスト



正しい用語集



3次元問題集



2 2004年度の取り組み(完成年度)

2004.01

03

04

06

07



2003年度入学生(2)年度から2年度、費用は17,400円(受験料を除く)に削減を期して実施した。正統の授業には取り込まず毎朝の5:45からの20分間の学習会を原則として実施。必要に応じて研修学習以外の施設も利用しています。

3月の「事例学習体験実習」は実習参加。春休み中の「行健体験実習」も6月の「福祉実践体験実習」は実習参加の形式で取りました。

また、模擬テキストは実1章及び実2章にそれぞれ対応的について各2章と実習期に全体について3回の出題を予定しました。

今般、選考科2年生定員の20名定員して1名の出席が確認されています。

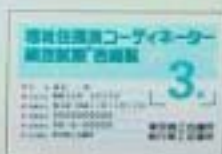


3 本校の資格取得システム

建築科では、「資格取得」そのもの目的とするのではなく、体系的カリキュラムを構成し、
 1. 実の建築家としての役割に必要とされる基礎知識・技能を身に付けること
 2. 取得である卒業後4年間に修得する「足形建築士」に際して学習の法を学ぶこと
 3. することにより専門である建築に対する社会貢献の先駆者となること
 の3点を主眼とし、下表のように資格のグレードが徐々に上がるよう構成しています。

これらの資格取得により、正統の建築知識を身につけて、建築業界の学習活動が減少しないようになり、これは、実務の進歩を促進「資格」取得のとおり毎朝の5:45からの20分間の練習」で実施しています。

- ★本校で取り込んで資格★
- 1) レジリング技能検定3級→1年度6月
- 2) 計算機検定4級→1年度6月
- 3) パソコン利用技能検定3級→1年度7月
- 4) 計算機検定3級→1年度11月
- 5) パソコン利用技能検定2級→1年度12月
- 6) 印刷CAD検定→2年度7月
- 7) 印刷製図検定3級→2年度11月
- 8) インテリアコーディネーター→3年度10月
- 9) 建築実務士検定→3年度11月
- 10) インテリアコーディネーター→3年度12月



福祉住環境コーディネーター

東京都立葛西工業高等学校

平成15年度第1期

1	2	3
---	---	---

平成15年度第2期

1	2	3
---	---	---

2期

1	2	3
---	---	---

受験者数 合格者数 合格者率

区分	受験者数	合格者数	合格者率
A	17	3	4.3
B	20	4	6.3
C	29	4	7.3
D	12	3	4.8
E	19	2	2.1
F	25	4	6.5
G	19	3	3.3
H	14	2	4.3
I	13	2	3.7
J	29	3	6.3
K	23	2	9.0
L	22	4	1.6

本校では平成15年から3年生を対象に福祉研究で資格取得講座福祉住環境コーディネーターを取り上げ学習をしている。

生徒には、福祉住環境コーディネーターの役割を説明し面接との関連について学習させ自分の将来に役立てさせていきたい。

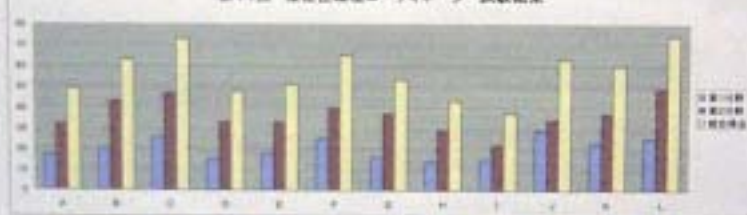
平成15年度は3期に3年生12名、2年生3名が受験したが合格者を出すことができなかった。

平成16年度では部活動へ働きかけて3期11名2期2名が受験した。とくに女子生徒は積極的に受験している。

今後は介護実習センターや介護老人保健施設などに見学等をさせ実体験させた上で興味、関心を持たせ、より理解させていきたい。

また他校の学習の仕方を参考に改善をしながら、1学年から取り組んで3学年では2期を合格させることを目標に取り組んでいきたい。

第11回 福祉住環境コーディネーター試験結果



平成15年度受験者感想

福祉住環境コーディネーター試験は、福祉住環境コーディネーターの役割や、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。また、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。

福祉住環境コーディネーター試験は、福祉住環境コーディネーターの役割や、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。また、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。

福祉住環境コーディネーター試験は、福祉住環境コーディネーターの役割や、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。また、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。

福祉住環境コーディネーター試験は、福祉住環境コーディネーターの役割や、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。また、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。

福祉住環境コーディネーター試験は、福祉住環境コーディネーターの役割や、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。また、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。

福祉住環境コーディネーター試験は、福祉住環境コーディネーターの役割や、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。また、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。

福祉住環境コーディネーター試験は、福祉住環境コーディネーターの役割や、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。また、福祉住環境コーディネーターの資格取得の意義について、事前に学習していたことが、試験に役立った。